

京都府がん患者団体等連絡協議会

第13回 通常総会 議事録

日時：令和3年4月18日(日) 14:00～14:30

場所：オンライン会議 (zoom)

出席者

参加者	所属等
栗岡 成人	連絡協議会 会長 京都博愛会病院・タバコフリー京都
竹内 香	連絡協議会 副会長 がん患者の家族と遺族のためのサロン「ふらっと」*
尾崎 智代	連絡協議会 副会長 NPO 法人京都ワーキング・サバイバー*
丹上 麻里江	連絡協議会 役員 立命館大学大学院 社会学研究科
前田 留里	連絡協議会 役員 NPO 法人京都ワーキング・サバイバー*
清田 政孝	連絡協議会 役員 葉月プラスの会*
齊藤 治夫	連絡協議会 役員 NPO 法人血液情報広場・つばさ
横治 佳世子	連絡協議会 会計
大嶋 公代	連絡協議会 監事 がん患者の家族と遺族のためのサロン「ふらっと」*
佐野 泰典	連絡協議会 監事 法輪寺・臨床僧の会サーラ*
織茂 聡	京都がん医療を考える会*
河瀬 雅紀	リレー・フォー・ライフ・ジャパン京都*
岡本 雅彦	医仁会 武田総合病院 がん患者サロン「醍醐さくらの会」*
甲田 由美子	京都保健会 京都民医連中央病院**
入江 篤志	京都社会事業財団 京都桂病院 がん相談支援センター***
オブザーバー	
小山 千尋	京都府健康福祉部 健康対策課
福島 恵美	洛和会音羽病院がん患者・家族の会ほっこり
清水 由希枝	徳洲会 宇治徳洲会病院 がん相談支援センター
川崎 玉子	徳洲会 宇治徳洲会病院 がん相談支援センター
山内 拓司	頭頸部がん 患者と家族の会 KYOTO
佐藤 恵子	京都大学大学院 医学研究科
委任出席	
古谷 浩	精巣腫瘍患者友の会 J-TAG (Japanese Association of Testicular cancer Assist Group)*
原 敬子	神経内分泌腫瘍患者会しましまサークル@関西*
事務局 (近藤めぐみ)	ともいき京都*

大西 ふさ子	京都タオル帽子の会*
森 孝道	福知山はなみずきの会*
森 美晴	恩賜財団 済生会京都府病院 がん患者サロン「なでしこ」*

*：加盟団体（正会員）

**：賛助会員

***：相談役

- ◆ 尾崎氏の開会宣言に始まり、この一年間に逝去されたがん患者への黙祷を行った。ついで栗岡会長からの開会挨拶があり、その後総会の議長に佐野氏、書記に丹上氏が指名された。
- ◆ 登録会員 20 団体のうち、本日の出席者数会員 7 名、委任団体 6 団体で、総会は成立している旨報告があった。
- ◆ 続いて議事録署名人選出にて、佐野議長の他、栗岡会長、丹上氏の 3 名が選ばれた。
- ◆ 続いて議題に入った。

1 号議案

竹内副会長より昨年度の活動報告が行われた。詳細は以下のとおり。

活動報告 事業（1）

活動目標	京都府がん患者団体等連絡協議会会則第 4 条 本会は以下を目的とする。 ① 各加入団体の情報交換と相互交流 ② 府内のがん患者、家族、遺族への情報提供と支援 ③ がん医療事業において行政と連携 ④ がん予防と早期発見に向けた啓発活動
事業実績	<p>① 各加入団体の情報交換と相互交流 (事業)</p> <p>■ 「がんピアサポーター研修」 ～コロナ禍を超えて～ 第 1 回（参加者 26 名） 11 月 7 日（土）14:00～16:30 オンライン（zoom） ・基調講演「寄り添うことの大切さ」 宇治徳洲会病院緩和ケア内科顧問 川上明 ・講義「オンラインでのピアサポート留意事項の手引き～より良いピアサポートを行うために～」 全国がん患者団体連合会理事／CSR プロジェクト代表理事 桜井なおみ</p> <p>第 2 回（参加者 22 名） 11 月 14 日（土）14:00～16:30 オンライン（zoom） ・グループワーク「コロナ禍でのがん患者支援活動を考える」 〈事例紹介〉 オンラインの活用 NPO 法人京都ワーキング・サバイバー理事長 前田留里 手紙での支援 がん患者の家族と遺族のためのサロン「ふらっと」代表 竹内 香 動画配信の取り組み 洛和会音羽病院公認心理師 相田貴子 〈グループワーク〉（zoom ブレイクアウトルーム） コロナ禍でのがん患者支援活動を考える ・講演「京都府の取り組み」 京都府健康福祉部健康対策課</p> <p>コロナ禍においてのがん患者支援の現状を知り、新たながん患者支援の形を学び実践に繋げていくための指針となることを目指して、がんピアサポーターのための研修会を 11 月 7 日・14 日の二日間にわたってオンラインで開催した。初めてのオ</p>

ンライン実施となったが、その利点も活かし、北は東北、南は九州まで、府外からの参加者にも開くことができた。そのことで京都府での取り組みを広く知ってもらうとともに、活動に対する客観的な視点を広げる機会にもなった。「寄り添うことの大切さ」と題して、支援における支え合いについての基調講演から始め、コロナ禍での具体的な支援について積極的に取り組まれてきた府外講師を招いての講演、また府内での様々な工夫の上での実践を紹介するとともに、参加者との双方向性を重視したグループワークを行い、「京都府の取り組み」で府下における支援について学んだ。

コロナ禍で支援や活動を続けていく困難さや孤独感を多くの参加者が抱えた状況において、共に学び、交流できたことは大変有意義な時間であり、参加者にとって大きな喜びとなったことが終了後のアンケートからもうかがえた。それと同時に、依然としてオンラインを活用できない方々への支援や、今後の課題についても話し合い、本研修で得た知恵とつながりを次に繋げていく必要性・重要性を共有した。

*「がんピアサポーター研修」の報告書はウェブ上での公開しています。以下のページにアクセスしてご覧ください。

<https://kyoto-cancer.jimdo.com/ピアサポーター養成講座/>

■患者支援活動現状調査

5月中旬に、院内院外サロン、患者会37カ所に発送、回答19カ所(20シート)
(回収率54%)

緊急事態宣言下となり、院内院外共に対面でのサロンは全て活動休止、再開の目処が立たない状況であった。院内サロンでは個人情報保護の観点から参加者連絡先を把握していないことが多いようであったが、院外サロン・患者会は参加者の住所等連絡先を把握できていること多く、院外の活動の方がメールや手紙で直接連絡をとる、オンラインでのサロン開催など、新たな取り組みができていた。反面、院外サロンでは参加費徴収ができないことなどからの資金不足、活動できるスタッフの人員不足などの問題点を抱えていることもわかった。結果を京都府と共有した。

■一般社団法人 全国がん患者会連合会に加盟

連合会内の委員会に役員参加(ピアサポーター委員会:佐野、政策提言委員会:丹上、緩和ケア委員会:竹内)

■ホームページからの情報発信および支援団体と患者・家族をつなげる機能の維持・強化を図り、コロナ禍における特設ページとして「【特設】サロン・患者会・支援団体からのメッセージ」を開設し、会員団体を中心に、患者や家族へのメッセージや支援・活動紹介を伝える場を創出した。5月の時点で7団体からのメッセージを掲載し、その後も継続してコロナ禍での支接近況や患者会立ち上げ・開催等の情報を掲載。また、さまざまなバックグラウンドをもつ役員による「ほっとひといきコラム」ページを開設。

■令和2年7月、がんサポートかごしま主催の令和2年豪雨・被災地がん患者支援「ひとりじゃないよプロジェクト」に、京都タオル帽子の会と連携してタオル帽子およそ100枚を支援。

■令和2年12月13日、岡本記念病院 PEACE プロジェクト(「PEACE 緩和ケア研修会」)講師派遣 役員丹上麻里江さんが講演。

■がん患者会・がんサロン担当者交流会(旧フォローアップ勉強会・交流会)
患者支援活動現状調査結果を踏まえ、5月にオンライン(ズーム)にて緊急交流会を行ったところ好評であったため、隔月定期開催とした。

	<p>新型コロナウイルス感染状況が変化中、交流会参加者から提示されたがん患者を取り巻く現状の課題について京都府健康対策課に共有し、がんピアサポーター研修及び交流会のプログラムに反映させた。</p> <p>開催日時：令和2年5月より令和3年3月まで5回開催（隔月開催、11月はがんピアサポーター研修開催のため休会）14時～16時 対象：がんサロン・ピアサポーター養成講座を受講された方および、がんサロンの運営やお世話をしている方 開催方法：オンライン（zoom） 参加費：なし 主催：京都府がん患者団体等連絡協議会</p>																						
	<p>緊急交流会（第1回）</p> <table border="0"> <tr> <td>日時：令和2年5月23日14時～16時</td> <td>第4回</td> </tr> <tr> <td>参加者：4名</td> <td>日時：1月16日14時～16時</td> </tr> <tr> <td>ミニ・レクチャー新型コロナと情報</td> <td>参加者：10名</td> </tr> <tr> <td>参加者情報交換</td> <td>オンラインでの相談・ロールプレイ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者意見・情報交換</td> </tr> </table> <p>第2回</p> <table border="0"> <tr> <td>日時：7月25日14時～16時</td> <td>第5回</td> </tr> <tr> <td>参加者：5名</td> <td>日時：3月27日14時～16時10分</td> </tr> <tr> <td>ミニ・レクチャー寄り添うことを考える</td> <td>参加者：11名</td> </tr> <tr> <td>参加者意見交換</td> <td>オンラインでの相談・ロールプレイ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>対面以外（メール・電話・オンライン）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>での相談においての問題提起と検討</td> </tr> </table> <p>第3回</p> <p>日時：9月26日14時～16時 参加者：5名 参加者意見交換</p>	日時：令和2年5月23日14時～16時	第4回	参加者：4名	日時：1月16日14時～16時	ミニ・レクチャー新型コロナと情報	参加者：10名	参加者情報交換	オンラインでの相談・ロールプレイ		参加者意見・情報交換	日時：7月25日14時～16時	第5回	参加者：5名	日時：3月27日14時～16時10分	ミニ・レクチャー寄り添うことを考える	参加者：11名	参加者意見交換	オンラインでの相談・ロールプレイ		対面以外（メール・電話・オンライン）		での相談においての問題提起と検討
日時：令和2年5月23日14時～16時	第4回																						
参加者：4名	日時：1月16日14時～16時																						
ミニ・レクチャー新型コロナと情報	参加者：10名																						
参加者情報交換	オンラインでの相談・ロールプレイ																						
	参加者意見・情報交換																						
日時：7月25日14時～16時	第5回																						
参加者：5名	日時：3月27日14時～16時10分																						
ミニ・レクチャー寄り添うことを考える	参加者：11名																						
参加者意見交換	オンラインでの相談・ロールプレイ																						
	対面以外（メール・電話・オンライン）																						
	での相談においての問題提起と検討																						
	<p>② 府内のがん患者、家族、遺族への情報提供と支援</p> <p>☆ がん患者サロン、家族・遺族のためのサロン活動支援 拠点・連携・推進病院等がん患者サロン活動支援：京都第二赤十字病院「和の会」、京都府立医科大学付属病院「ひだまりサロン」、京都市立病院「みぶなの会」、京都岡本記念病院「宇治やまぶきの会」、医仁会武田総合病院「醍醐さくらの会」、済生会京都病院「なでしこ」、宇治徳洲会病院「とまり木」、京都桂病院 患者サロン「きずな」、福知山市民病院「福知山はなみずきの会」、葉月プラナスの会、がん患者サロンつむぎ、がん患者の家族と遺族のためのサロン「ふらっと」、京都乳がんピアサポートサロン～fellows～、京都ワーキング・サバイバー、神経内分泌腫瘍患者会しましまサークル@関西、臨床僧の会サーラ「緑蔭」、リレー・フォー・ライフ京都、地域共生ピアサロン ル・シェノン</p> <p>☆ がん患者サロン開設支援 京都府立医科大学附属病院「女性のがん 当事者の会」</p>																						
	<p>③ がん医療事業において行政と連携</p> <p>2011年3月18日 京都府がん対策推進条例公布 2018年3月 京都府がん対策推進計画改定 京都府がん対策推進協議会患者団体代表委員 京都府がん対策推進府民会議幹事団体 京都府がん対策推進府民会議情報提供充実部会委員</p>																						

	<p>「がんピアサポーター研修～コロナ禍を超えて～」を京都府と共催（別記） 情報提供充実部会・京都府がん対策推進府民会議総会は開催されず。</p> <p>④ がん予防と早期発見に向けた啓発活動 予防可能ながんの最大の原因であるタバコ煙に人々が曝されないための啓発活動に関する情報共有。京都大腸がん検診啓発ランナーズからのメッセージをホームページで紹介。</p>
<p>会務</p>	<p>役員会</p> <p>第1回 日時：4月18日（土）15:10～16:00 場所：zoom オンライン会議 出席：栗岡、竹内、前田、佐野、清田、尾崎、大嶋、斎藤、丹上 欠席：横治、原、坂下、大倉、坂田 議題：今年度の活動について、京都府内がんサロンの活動状況把握と交流の場実施の検討。</p> <p>第2回 日時：5月23日（土）16:00～17:00 場所：オンライン会議 出席：栗岡、尾崎、佐野、清田、丹上、斎藤、竹内、原、前田（途中退席） 欠席：大嶋、横治、坂田、坂下、大倉 議題：緊急交流会について、養成講座・フォローアップ研修</p> <p>第3回 日時：6月27日（土）14:00～16:05 場所：オンライン会議 出席：尾崎、佐野、丹上、竹内 オブザーバー：京都府小山さん（途中退席） 欠席：栗岡、清田、斎藤、前田、原、大嶋、大倉、坂下、坂田、横治 議題：全がん連加盟報告、ホームページ更新状況、対面での活動の見通しが立たない中で養成講座・交流会開催の検討、がん連協運営</p> <p>第4回 日時：7月11日（土）14:00～16:05 場所：オンライン会議 出席：栗岡（途中退席）、佐野、尾崎、丹上、坂下、竹内 欠席：清田、坂田、原、斎藤、大倉、横治、大嶋 議題：ピアサポーター研修企画運営</p> <p>○がんピアサポーター研修 2020 打ち合わせ 2020年9月9日（水）10:00～11:00 参加者：京都府健康対策課小山さん、佐野、竹内</p> <p>第5回 日時：9月26日（土）16:00～17:34 場所：オンライン会議 出席：栗岡、尾崎、佐野、丹上、竹内、横治 欠席：前田、坂田、原、大嶋、大倉、坂下、斎藤、清田 オブザーバー：京都府小山さん 議題：がんピアサポーター研修</p> <p>第6回</p>

<p>日時：12月19日（土）14:00～16:00 場所：オンライン会議 出席：栗岡、尾崎、佐野、竹内、大嶋、齋藤、丹上 欠席：前田、坂田、原、横治、大倉、清田、坂下 議題：がんピアサポーター研修の振り返り、年度内交流会開催、次年度事業・役員体制</p> <p>第7回 日時：1月16日（土）16:00～17:00 場所：オンライン会議（zoom） 出席：栗岡、尾崎、佐野、竹内、丹上、大嶋、横治 欠席：前田、坂田、原、大倉、清田、坂下、齋藤 議題：がんサロン・患者会担当者交流会、来期がんピアサポーター養成講座、来期役員体制</p> <p>第8回 日時：2月28日（日）17:00～18:30 場所：オンライン会議（zoom） 出席：栗岡、尾崎、竹内、大嶋、佐野、清田、丹上、前田、齋藤、横治、原 欠席：坂田、坂下、大倉 議題：今年度事業報告まとめ、次年度事業計画、次年度役員体制</p> <p>第9回 日時：3月28日（日）16:10～17:40 場所：オンライン会議（zoom） 出席：栗岡、佐野、竹内、齋藤、大嶋、清田、尾崎、丹上、横治 欠席：前田、原、坂下、大倉、坂田 議題：第13回通常総会準備、次年度事業計画</p> <p>上記以外にメーリングリスト等で随時連絡</p>
<p>経費調達（今年度分） 会費：会員・賛助会員（12団体）24,000円 寄付：103,000円 京都府：23,600円（がんピアサポーター研修～コロナ禍を超えて～関連費用）</p>

1号議案 活動報告 事業（1）は異議なく承認された。

2号議案 決算報告

決算報告について横治会計より報告があった（別紙参照）。

収入合計 197,843円

支出合計 55,642円

大嶋監事より会計監査の結果、会計は適正に処理されていることを認めるとの報告があった。決算報告は異議なく承認された。

3号議案 事業計画

竹内副会長より今年度の事業計画について提案があった。

① 各加入団体の情報交換と相互交流

1) がんサロン・ピアサポーター養成講座（京都府と共催）

目的（案）：ピアサポートを学び、実践する

名称（案）：「がんサロン・ピアサポーター養成講座」

日時・場所（未定）：

11月の1日半で開催予定（オンライン開催も検討）

2) がんサロン・がん患者会担当者交流会・勉強会

隔月定期開催予定（5, 7, 9, 1, 3月予定。11月は研修開催のため休会）

② 府内のがん患者、家族、遺族への情報提供と支援

（今年度から、全がん連からの情報も該当する加盟団体等に提供）

がん患者サロン開設、活動支援

③ がん医療事業において行政と連携

がんサロン・ピアサポーター養成講座（再掲）

京都府がん対策推進協議会への参画

がん対策推進府民会議への参画

京都府がん対策推進計画実行のための協働

京都府がん総合相談支援センターとの連携

④ がん予防と早期発見に向けた啓発活動

予防可能ながんの最大の原因であるタバコ煙に人々が曝されないための啓発活動

リレー・フォー・ライフ・ジャパン京都への参画

事業計画については異議なく承認された。

また、各種の報告・連絡や会費等の領収書送付等に際して、これまで紙面にて郵送していたものは、デジタル化やペーパーレス化といった近年の社会背景も鑑み、当会と会員双方の利便性向上のために今後は電子メールでのご連絡とPDF等のデータ送信を基本とさせていただくこと、そのために適切に管理を行う上で電子メールアドレス情報を提供いただくことについて、竹内副会長から提案し、本件について意義なく承認された。

4号議案 会則変更

竹内副会長より「会則第8条 ②副会長2名」を、「会則第8条 ②副会長2～3名」と変更する旨の提案があった。

会則第8条の変更については異議なく承認された。

5号議案 役員改選

竹内副会長より今年度の役員候補が提案された。

その他、自薦、他薦を募ったが特に立候補はなかった。

新役員は下記のとおり。

会長	栗岡 成人
副会長(会長代行)	尾崎 智代
副会長	丹上麻里江
副会長	竹内 香
会計	横治佳世子
	坂下 輝美
	原 敬子
	清田 政孝
	齊藤 治夫
監事	佐野 泰典
監事	大嶋 公代

以上異議なく承認された。

以上5議案14時30分 滞りなく承認されました。書記 丹上 麻里江

以上の議事録に間違いがないことを認めます。

署名人

栗岡 成人



佐野 泰典



丹上 麻里江

